

# 給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書（記載例1）

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

二宮 町長 殿		給与支払者 (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地	〒 012-3456 〇〇県××市△△1-2-3																			
平成××年〇〇月△△日提出			フリガナ	カバシキガイシャ マルバツショウジ																			
			氏名又は名称	株式会社 ○×商事																			
			代表者の職氏名印	代表取締役 特徴 太郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">代表印</span>																			
			個人番号又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
給与所得者		受給者番号(整理番号)	フリガナ	ニノミヤ イチロウ																			
		123456	氏名	二宮 一郎 (旧姓)																			
		生年月日	昭和・平成 50年1月1日																				
		個人番号	2 2																				
		1月1日現在の住所	神奈川県中郡二宮町二宮〇〇番地の△																				
		給与の支払を受けなくなった後の住所																					

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市町村処理欄					
特別徴収義務者指定番号		1234567890		※市町村ごとに異なります	
宛名番号		1234			
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		課・係	人事課人事労務係		
		氏名	特徴 花子		
		電話	000-000-0000 (内線 123)		
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		退職した年の1月から退職時までの給与支払額	
① 退職		1. 特別徴収継続		円	
② 転勤		2. 一括徴収 (1月以降は必須)		1,200,000	
③ 普通徴収理由		月分で納入 (月 日 納期分)		控除社会保険料額	
④ 普通徴収理由		3. 普通徴収理由		60,000	
⑤ 特別徴収不可		特別徴収不可		円	

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、 入してください。

一括徴収の理由	徴収予定月	8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分) (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分) (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分) ↑ 普通徴収税額
1. 異動が平成 年 12月 31日 までで、申出があったため (月 日 申出)	.	
2. 異動が平成 年 1月 1日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため	.	
異動者印	.	

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

個人番号又は法人番号												課・係	新しい勤務先では 月割額 円を		※市町村記入欄
新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)												氏名	月分から徴収し、納入します。		
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地	〒											電話	新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。		
フリガナ												(内線 )		納入書 要・不要	
氏名又は名称															
代表者の職氏名印															

【提出先】 〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮961番地 二宮町役場 戸籍税務課 課税班

御注意  
 4 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。  
 3 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。  
 2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。  
 1 黒のボールペン又はブルーインクで記載してください。